



平成29年度 第2回和歌山県警察官A 採用試験案内 和歌山県警察官B

和歌山県人事委員会
和歌山県警察本部
〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
人事委員会 TEL 073(441)3763(直通)
警察本部 TEL 073(423)0110(内線2626)



和歌山県警察
シンボルマスコット
《ぎしゅう君》

平成29年度試験からの変更点
資格加点制度に、新たに「情報処理」、「財務」に関する資格を追加

- 第1次試験日時 平成29年9月17日(日) 午前9時
- 第1次試験場所 和歌山会場 県立和歌山東高等学校
田辺会場 県立田辺工業高等学校
- 受付期間 平成29年7月3日(月)～8月15日(火)
※ 郵送は、8月15日(火) 消印有効
※ 持参による受付はしていません。

1 試験区分、採用予定人員、職務内容及び採用予定時期

試験区分		採用予定人員	職務内容	採用予定時期
警察官A	男性一般	2人程度	個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持	平成30年 4月以降
	女性一般	2人程度		
	男性武道 (剣道)	1人程度		
警察官B	男性	25人程度	個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持	
	女性	10人程度		

- ※ 採用予定人員は、退職者の状況等により変更する場合があります。
- ※ 申込みができる試験区分は一つに限ります。申込後の「試験区分」の変更は原則としてできません。

2 受験資格

試験区分		学歴・資格等	年齢及び性別
警察官A	男性一般	ア 学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した人又は平成30年3月末日までに卒業見込みの人	昭和60年4月2日以降に生まれた男性
	女性一般	イ 和歌山県人事委員会がアに該当する人と同等の資格があると認める人	昭和60年4月2日以降に生まれた女性
	男性武道(剣道)	男性一般の受験資格を有し、剣道の段位が3段以上の人で一般財団法人全日本剣道連盟又はこれに加盟する団体が行う全国的な競技会又はそれらに相当する競技会に出場した人 (平成30年3月末日までにこれらの資格要件を満たす見込みの人を含む。)	昭和60年4月2日以降に生まれた男性
警察官B	男性	上記警察官A男性一般の受験資格に該当しない人	昭和60年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた男性
	女性	上記警察官A女性一般の受験資格に該当しない人	昭和60年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた女性

※ 男性武道(剣道)の試験区分については、資格等の証明書の写しを受験申込みの際に提出し、第1次試験当日に原本を提示することが必要です。(ただし、資格取得見込者を除く。)

※ 剣道の段位については、一般財団法人全日本剣道連盟から授与されたものに限り、なお、受験資格に定める資格等を平成30年3月末日までに取得できなかった場合は、合格者であっても採用資格を失います。
該当する競技会の例

男性武道(剣道) 全日本学生剣道選手権大会、全日本学生剣道優勝大会、全日本学生剣道東西対抗試合など

※ 資格等について、受験資格に該当するかどうか分からない場合は、和歌山県警察本部警務課採用係へ問い合わせてください。

※ ただし、次のいずれかに該当する人は受験できません。(②～⑤は、地方公務員法第16条に規定する人)

- ① 日本国籍を有しない人
- ② 成年被後見人又は被保佐人
- ③ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ④ 和歌山県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ⑤ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 試験の日時、試験地及び合格発表

		試験地	合格発表	
			時期	方法
第1次試験	平成29年9月17日(日) 午前9時	和歌山市 田辺市	平成29年10月上旬	県庁北別館2階本館連絡通路に掲示するとともに合格者に通知します。
第2次試験	平成29年10月中旬～下旬	和歌山市	平成29年11月上旬	
第3次試験	平成29年11月中旬	和歌山市	平成29年11月下旬	県庁北別館2階本館連絡通路に掲示するとともに受験者全員に通知します。

※ 第1次試験会場は、本書末尾の「試験会場案内図」をご覧ください。

※ 男性武道(剣道)の第1次試験の試験地は、和歌山市に限り、ます。

※ 合格発表は、和歌山県のホームページ(<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>「新着情報」)にも掲載します。

4 試験の方法及び内容

(1) 第1次試験

試験種目	配点	内 容
教養試験 (択一式2時間)	500点	警察官として必要な一般的知識及び能力についての筆記試験(50問) (出題分野) 社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、 数的推理、資料解釈
身体検査		職務遂行上必要な身体的条件を有するかどうかについての別記2(4ページ)基準による検査
適性検査		職務遂行上必要な適性についての検査 ※検査結果は、第2次試験及び第3次試験における面接試験の参考資料とします。
実技試験 (男性武道(剣道)受験者のみ)	500点	剣道についての実技試験
資格加点 (警察官A男性一般・警察官A女性一般、警察官B男性・女性受験者のみ)		別記1(4ページ)に掲げる対象資格を有し、所定の申込手続きを行った受験者を対象に、一定点を加点します。

- ※ 教養試験の内容は、警察官Aは大学卒業程度、警察官Bは高等学校卒業程度で行います。
- ※ 実技試験において、男性武道(剣道)の受験者は、全日本剣道連盟剣道試合及び審判規則に定められている剣道衣、竹刀及び剣道具を持参してください。

(2) 第2次試験

試験種目	配点	内 容
面接試験	600点	人物、能力、性格等についての個別面接
体力試験	200点	職務遂行上必要な体力についての試験 (立幅跳び、上体起こし、腕立伏臥腕屈伸、時間往復走、往復持久走)
論文試験 (1時間30分) 【警察官A】	※200点	一定のテーマによる識見、表現力、判断力等についての記述試験 (1,200字程度) [平成28年度第2回警察官A採用試験の論文テーマは『和歌山県では高齢化率が30%を超えるとともに少子化が進んでいます。こうした現状を踏まえ、今後、県警察がどのような取組を推進していくべきか、あなたの考えを述べなさい。』でした。]
作文試験 (1時間) 【警察官B】	※200点	文章による表現力、課題に対する理解力等についての記述試験 (800字程度) [平成28年度の作文テーマは『あなたが目指す理想の警察官とはどのようなものであるか、述べなさい。』でした。]
適性検査		職務遂行上必要な適性についての検査
身体精密検査		職務遂行上必要な健康度を有するかどうかについての別記2(4ページ)基準による検査 (胸部疾患・伝染性疾患・心臓疾患等の有無、聴力・色覚等を判定するため、レントゲン検査・血液検査・尿検査等を行います。)

- ※ 論作文試験の採点は、第3次試験で行います。

(3) 第3次試験

試験種目	配点	内 容
面接試験	1,200点	人物、能力、性格等についての個別面接

- ※ 第3次試験の配点は、第2次試験で実施する論文作文試験の配点(200点)と合わせて1,400点となります。

第1次試験、第2次試験及び第3次試験の合格者は、各試験種目の総合得点順に決定します。ただし、各試験種目(第1次試験の適性検査を除く。)には合格基準があり、一つでも基準に達しないものがある場合には、総合得点が高くても不合格となります。また、資格加点については、教養試験の合格基準を満たさない者には加点しません。

【別記1】資格加点の対象

	対象となる資格	加点点数	
柔道及び 剣道	・3段以上	50点	
	・2段	40点	
	・初段	30点	
語学 (英語)	・実用英語技能検定1級 ・TOEFL (iBT) 101点以上 ・TOEFL (CBT) 253点以上	・TOEIC 900点以上 ・TOEFL (PBT) 607点以上 ・国際連合公用語英語検定試験A級以上	50点
	・実用英語技能検定準1級 ・TOEFL (iBT) 76点以上101点未満 ・TOEFL (CBT) 207点以上253点未満	・TOEIC 700点以上900点未満 ・TOEFL (PBT) 540点以上607点未満 ・国際連合公用語英語検定試験B級	40点
	・実用英語技能検定2級 ・TOEFL (iBT) 52点以上76点未満 ・TOEFL (CBT) 150点以上207点未満	・TOEIC 500点以上700点未満 ・TOEFL (PBT) 470点以上540点未満 ・国際連合公用語英語検定試験C級	30点
情報処理	・ITストラテジスト試験 ・プロジェクトマネージャ試験 ・データベーススペシャリスト試験 ・ITサービスマネージャ試験 ・応用情報技術者試験 ・システムアナリスト試験 ・ソフトウェア開発技術者試験 ・テクニカルエンジニア(データベース)試験 ・テクニカルエンジニア(エンベデッドシステム)試験 ・情報セキュリティアドミニストレータ試験	・システムアーキテクト試験 ・ネットワークスペシャリスト試験 ・エンベデッドシステムスペシャリスト試験 ・システム監査技術者試験 ・情報セキュリティスペシャリスト試験 ・アプリケーションエンジニア試験 ・テクニカルエンジニア(ネットワーク)試験 ・テクニカルエンジニア(システム管理)試験 ・テクニカルエンジニア(情報セキュリティ)試験 ・上級システムアドミニストレータ試験	50点
	・基本情報技術者試験	・情報セキュリティマネジメント試験	40点
	・ITパスポート試験	・初級システムアドミニストレータ試験	30点
	財務	・日商簿記検定1級	50点
		・日商簿記検定2級	30点

※ 柔道の段位については公益財団法人講道館から、剣道の段位については一般財団法人全日本剣道連盟から授与されたものに限り、情報処理については平成13年度以降に実施されたものに限りです。

申込方法	1 申込時 申込書の「資格による加点」欄の「申請する」に○を付け、段位又はスコア等を記入し、それを証明する書類の写しを必ず同封してください。 2 第1次試験当日 上記書類の原本を持参してください。(原本は、試験当日に確認後返却します。)
注意事項	1 上記申込方法に掲げる条件を満たしていない場合は加点しません。 2 提出する写しは、A4サイズより小さい証明書類はA4サイズの中央に入るように、大きい証明書類はA4サイズに縮小コピーしてください。 3 提出された写しの返却は行いません。 4 該当する資格を複数有する場合は、全ての資格について申込みを行ってください。ただし、加点の対象となる資格は、最も点数が高い1資格のみとなります。

【別記2】身体検査及び身体精密検査の基準

検査項目	合格基準		検査の時期等
	警察官A・B男性	警察官A・B女性	
身長	おおむね160cm以上	おおむね150cm以上	第1次：身体検査
体重	おおむね47kg以上	—	
視力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上あること		第2次：身体精密検査
色覚	職務遂行に支障がないこと		
その他 (胸部疾患、伝染性疾患、心臓疾患等の有無、聴力等)	職務遂行に支障がないこと		第1次、第2次共通

※ 上記検査項目のうち、身長、体重及び視力については、いずれか一つでも合格基準を下回る場合に、色覚及びその他については、いずれか一つでも職務遂行に支障があると認められる場合には不合格となります。なお、別記2基準について不明な点がある場合は、和歌山県警察本部警務課採用係へ問い合わせてください。

5 受験手続及び受付期間

(1) 申込用紙の配布場所

和歌山県警察本部警務課、和歌山県警察本部交通センター、県内各警察署、和歌山県人事委員会事務局、和歌山県パスポートセンター、和歌山県庁正面玄関サービスステーション、和歌山県東京事務所、和歌山県名古屋観光センター

※ 申込用紙を郵便で請求する場合は、封筒の表に「**警察官採用試験申込用紙請求**」と朱書きし、140円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号、縦33cm×横24cmの大きさ)を必ず同封して、和歌山県警察本部警務課採用係へ請求してください。

また、和歌山県のホームページの「例規・行政・統計・データ」欄の「電子申請」→「和歌山県電子申請システム」→「申請書ダウンロード」から申込書等を印刷することも可能です。

(2) 申込方法

持参による申込みはできませんので、インターネット又は郵送のどちらかでお申込みください。

ア インターネットの場合

受付期間	平成29年7月3日(月)午前10時～平成29年8月15日(火)午後4時まで ※受付期間中に正常に受信したものに限り受け付けます。 ※申込者側の機器の停止や通信障害などによるトラブルについては、一切責任を負いかねますので、余裕を持って申込手続を行ってください。
申込方法	和歌山県のホームページ(http://www.pref.wakayama.lg.jp/)「例規・行政・統計・データ」欄の「電子申請」から画面上の指示に従って申込手続をしてください。 ※ご使用の機種や環境によっては、対応できないことがあります。その場合は、郵送で申し込んでください。
申込後の手続	<p>①申込みの到達 申込みが到達した場合は、整理番号とパスワードを記載した【申込完了通知メール】が自動送信されます。 ※【申込完了通知メール】が届かないときは、申込みが到達していない可能性がありますので、速やかに和歌山県警察本部警務課採用係まで連絡してください。</p> <p>②申込みの審査完了 申込内容の審査後、【受付審査完了通知メール】を送信します。</p> <p>③受験票の発行 受験票・写真票は、受付期間終了後に電子申請システム内で発行します。受験票・写真票を発行した際は、【受験票発行通知メール】を送信しますので、電子申請システムの「申込内容照会」から①の【申込完了通知メール】に記載されている整理番号とパスワードを入力して、申込詳細画面に進み、受験票ファイル・写真票ファイルをダウンロード・印刷してください。</p> <p>④写真票の作成 写真票は、枠線に沿って切り取り、③の受験票に記載している受験番号、氏名等を記入し、必ず顔写真を貼ってください。</p> <p>⑤試験当日 作成した受験票と写真票を必ず持参してください。写真票に顔写真が貼られていない場合は、受験できません。 ※申込受付や受験票発行はメールで行いますので、受信できる環境にしておいてください。 ※利用者登録の上、申込みをした場合には、【申込完了通知メール】に整理番号とパスワードは記載されませんので、利用者IDとパスワードを入力して電子申請システムにログイン後、「申込内容照会」画面に進んでください。</p>

イ 郵送の場合

受付期間	平成29年7月3日(月)～平成29年8月15日(火)まで ※8月15日(火)までの消印があるものに限り、受け付けます。
申込方法	<p>①申込書、受験票及び写真票に必要事項を記入し、写真票に顔写真を貼ってください。</p> <p>②受験票の裏面に自分の宛先、郵便番号を記載し、62円切手を必ず貼ってください。</p> <p>③必要事項を記入した申込用紙をミシン目に沿って折り、角形2号(A4用紙が入る大きさ)の封筒に入れ「警察官採用試験受験申込み」と朱書きし、和歌山県警察本部警務課採用係宛てに必ず簡易書留郵便で郵送してください。</p> <p>④封筒の裏面には住所及び氏名を明記してください。 ※これ以外の方法による不着の問題につきましては、一切対応しかねます。</p>
申込先	〒640-8588 和歌山県警察本部警務課採用係(専用郵便番号のため、住所の記入は不要)
受験票	<p>①申込書を受理した場合は、受付期間終了後に受験票を郵送交付します。 なお、申込書の記載事項に不備があるときは受理しない場合があります。</p> <p>②受験票が9月1日(金)までに到着しないときは、警務課採用係まで至急連絡してください。</p>

ウ 資格等に関する証明書の送付等

男性武道（剣道）受験者及び資格加点申請者は、証明書等の写しの送付等を下記のとおり行ってください。なお、送付等が行われない場合は、受験資格を失う又は加点の対象となりません。

申込時	取得している段位及びスコア等(男性武道（剣道）については 競技会の成績を記した書面を含む。)の写しを申込書に添付して郵送してください。インターネットによる申込者も、和歌山県警察本部警務課採用係宛てに、簡易書留郵便にて必ず郵送してください。
第1次試験の当日	試験当日に上記証明書等の原本を必ず持参してください。

6 受験の際の注意事項

- (1) 試験当日は、各自で昼食を準備してください。(試験会場では購入できません。)
- (2) 試験時間中、スマートフォン、携帯電話、PHS等を試験時間中に発着信させること、また、時計代わりにこれらのものを机に置くことは禁止します。
- (3) 第1次試験の終了予定時刻は午後4時頃です。
- (4) **試験の延期等の確認方法**
台風・地震などの非常時は、試験日程等を変更することがあります。その場合は、午前7時までに変更の有無を決定します。決定した内容については、和歌山県人事委員会事務局ホームページ「職員採用情報」(<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/210100/saiyou.html>)の「採用試験に関する新着情報」に掲載する予定です。
※ 試験会場及び付近には駐車場がありませんので、公共交通機関を利用してください。迷惑駐車を発見した時は受験できない場合があります。会場周辺での渋滞や事故につながりますので、自家用車での送迎は控えてください。

7 合格から採用まで

- (1) この試験の最終合格者は、それぞれの試験区分ごとに作成する和歌山県人事委員会の採用候補者名簿に登載され、警察本部長からの請求により人事委員会が提示し、その中から採用者が決定されます。警察本部長からの請求は、欠員の状態に応じて行われますので、採用候補者名簿に登載された人でも採用されない場合があります。(採用候補者名簿の有効期間は、当該名簿が確定した日から原則1年間です。)大学卒業見込みで受験した人は、平成30年3月末日までに卒業できない場合、採用資格を失います。なお採用時期は、平成30年4月以降の予定です。
- (2) 採用者は、和歌山県巡査に任命され、警察官A区分は6か月間、警察官B区分は10か月間警察学校に入校(全寮制)し、卒業後、県内の各警察署に配属されます。

8 給与等

- (1) 給与
採用時の給料月額(平成29年4月1日現在)は、おおむね下記のとおりで、経歴その他に応じて一定の額が加算されます。

大学卒	短期大学卒	高校卒
204,100円	185,900円	171,600円

このほか、警察職員の給与に関する条例の定めに従い、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

- (2) 住宅
警察学校入校期間中は全寮制です。また、各警察署には職員住宅があります。

9 昇進

所定の年限を勤務すると、昇任試験に合格することにより昇任することができます。

10 試験問題の例題

試験問題の例題については、和歌山県人事委員会のホームページ「職員採用情報」(<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/210100/saiyou.html>)の「試験問題の例題・論(作)文の課題」に掲載しています。

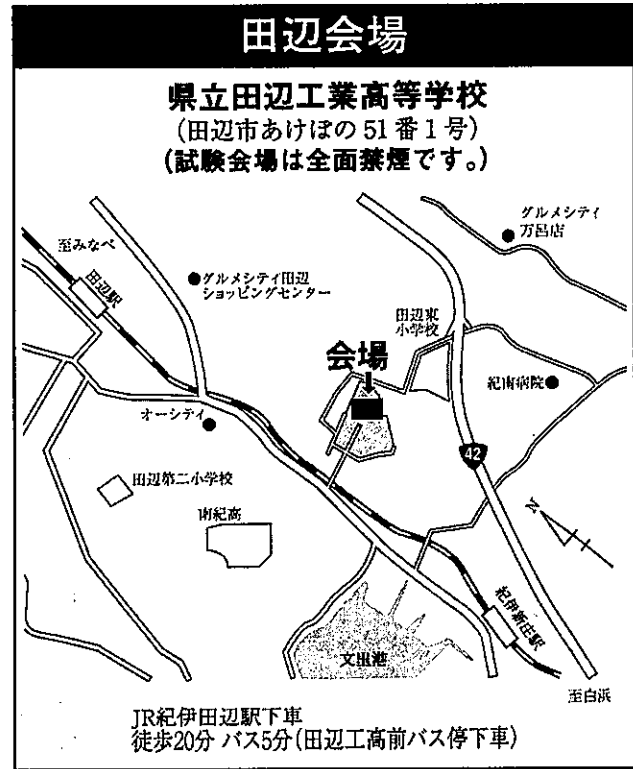
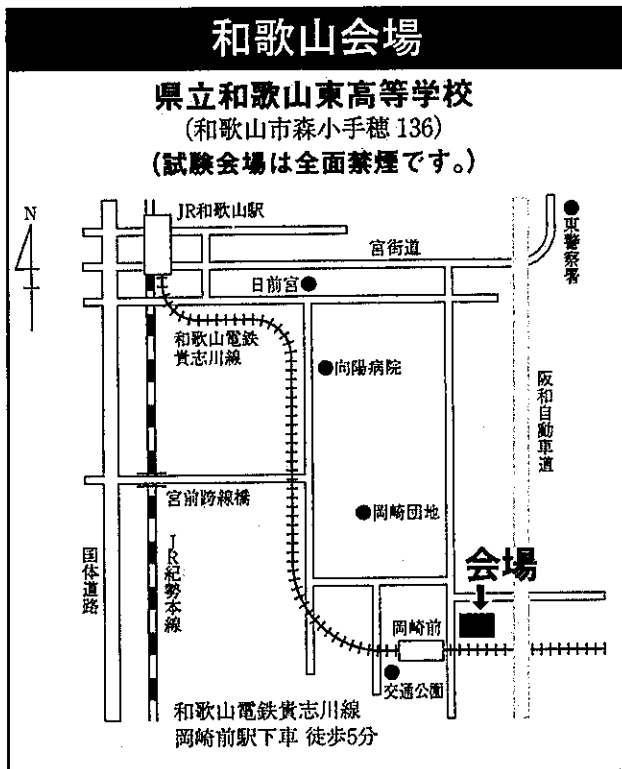
11 試験結果の開示

この試験の結果については、和歌山県個人情報保護条例(平成14年和歌山県条例第66号)第25条第1項の規定により、口頭で開示請求することができます。開示を希望する人は、以下により受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類(運転免許証、旅券等の顔写真付きで公的機関発行のものに限る。)を持参の上、和歌山県人事委員会事務局に請求してください。

(参考) 平成28年度第2回警察官A・警察官B採用試験結果

試験区分	受験者数	合格者数	競争倍率
警察官A男性一般	72人	13人	5.5倍
警察官A女性一般	3人	0人	—
警察官A男性武道(柔道)	2人	1人	2.0倍
警察官A語学(英語)	0人	—	—
警察官B男性	170人	35人	4.9倍
警察官B女性	57人	11人	5.2倍
合計	304人	60人	5.1倍

試験会場案内図



(注) 試験会場周辺で、有料にて合格通知書の受付を行っている場合がありますが、当人事委員会及び警察とは、一切関係ありませんのでご注意ください。

【試験に関する問合せ先】

和歌山県人事委員会事務局 総務課 任用係

TEL 073-441-3763

所在地 〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/210100/saiyou.html>

【受験申込み及び採用に関する問合せ先】

和歌山県警察本部 警務部警務課 採用係

TEL 073-423-0110 (内線2626)

所在地 〒640-8588

和歌山市小松原通一丁目1番地1

URL <http://www.police.pref.wakayama.lg.jp/>